

整理番号 kumiaihiryo-201
作成日 2025年6月1日

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	くみあい熟畑大玉にんにく J
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部門	耕種資材部
住所	〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号	03-6271-8285
FAX 番号	03-5218-2536
e-mail	zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先	03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用途に限る。肥料用途以外には使用しない。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	区分に該当しない
	可燃性・引火性ガス	区分に該当しない
	可燃性・引火性エアゾール	区分に該当しない
	支燃性・酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性物質	区分に該当しない
健康有害性	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：気体）	分類できない
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境急性有害性 短期(急性)	分類できない
	水生環境急性有害性 長期(慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	区分に該当しない

ラベル要素
絵表示又はシンボル

該当なし

注意喚起語

該当なし

危険有害性情報

該当なし

注意書き

使用前に安全データシート(SDS)を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉じんを吸入しないこと。
取扱い後は手、顔等をよく洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
この製品は特定化学物質第2類物質(マンガン及びその化合物)
を含むため、特定化学物質障害予防規則にしたがって
取扱うこと。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物

化学名又は一般名： 熔成微量要素複合肥料(ガラスフリット)

成分及び含有量%：

成分名	保証成分量
窒素全量	14.0
内アンモニア性窒素	7.0
硝酸性窒素	1.6
りん酸全量	14.0
内可溶性りん酸	13.4
内水溶性りん酸	10.7
加里全量	9.0
内水溶性加里	8.4
く溶性マンガン	0.20
く溶性ほう素	0.20

危険有害成分

1. 化学名又は一般名	成分含有量	CAS No.	含有量 (%)
熔成微量要素複合肥料 (ガラスフリット)	MnO 10% B ₂ O ₃ 10% Zn 3.21%	65997-18-4	2.5
官報公示整理番号	化管法405・412	安衛法	379・550

成分名、保証成分量は、肥料の品質の確保等に関する法律に基づいた表記である。

4. 応急措置

吸入した場合

粉じんを大量に吸い込んで気分が悪くなった場合は、新鮮な空気のある場所で安静にさせ、医師の断を受ける。

皮膚に付着した場合

石鹼と水でよく洗う。外観に変化が見られる場合や痛みがある場合には医師の診断を受ける。

眼に入った場合

ガラス片が眼球に刺さっている場合があるので、無理にこすらないで、多量の水で数分間洗い流す。コンタクトを着用していて容易に外せる場合は外して、洗浄をする。その後、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置				
消火剤	すべての消火剤の使用可			
使用してはならない消火剤	特になし。			
特有の危険有害性	製品から生じる特有の危険有害燃焼生成物はない。 自体は不燃性であるが、加熱されると有害なヒュームを発生する可能性がある。			
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。			
消火を行う者の保護	適切な保護マスク、保護服(耐熱性)を着用して消火を行う。			
6. 漏出時の措置				
人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入を禁止し、漏洩物の中を歩いたり、不必要に漏洩物に触れたりしない。 作業の際には適切な保護具(手袋・防塵マスク・ゴーグル等)を使用し、服、皮膚への接触や吸入を避ける。			
環境に対する注意	環境への放出を避けること。			
封じ込め及び浄化方法・機材	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。			
二次災害の防止策	プラスチックシートで覆いをし、散乱や粉じんの発生を防ぐ。			
7. 取扱い及び保管上の注意				
取扱い				
技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。			
局所排気・全体換気	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。			
安全取扱い注意事項	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 適切な個人用保護具を使用すること。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。			
接触回避	特になし。			
衛生対策	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後は手、顔等をよく洗うこと。			
保管				
技術的対策	特になし。			
混触禁止物質	特になし。			
保管条件	容器を密閉して換気の良い涼しい所で保管すること。 施錠して保管すること。			
容器包装材料	包装、容器に規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。			
8. ばく露防止及び保護措置				
管理濃度	マンガン及びその化合物	Mnとして	0.05mg/m ³	2021
許容濃度	製品としてのデータはないが、構成している成分についてのデータを参考として以下に記載する。 日本産業衛生学会			
	マンガン及びその化合物			
	(ただし有機マンガン化合物を除く) Mnとして			
	吸入性粉じん(第2種粉じん)		0.02mg/m ³	2022
	総粉じん(第2種粉じん)		0.1mg/m ³	2022
	ACGIH TLV-TWA			
	酸化ホウ素(ほう素及びその化合物)		10mg/m ³	2012
	マンガン及びその化合物			

(ただし塩基性酸化マンガンを除く)

Mnとして	Inhal	0.1mg/m ³	2017
Mnとして	Respi	0.02mg/m ³	2017
酸化カルシウム		2mg/m ³	2016
ZnOとして(酸化亜鉛)		2mg/m ³	2012
Cuとして(粉塵及びミスト)		1mg/m ³	2012

設備対策
保護具
衛生対策

排気装置などを設けて、粉塵が滞留しないようにすること。
適切な防塵マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を使用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後は手、顔等をよく洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体(粒状)
色	茶褐色
臭い	無臭
軟化温度	700℃前後
沸点	データなし
可燃性	不燃性
爆発下限界及び	該当しない
爆発上限	該当しない
引火点	該当しない
自然発火点	該当しない
分解温度	該当しない
pH	該当しない
動粘性率	該当しない
溶解度	常温の水および有機溶剤には、ほとんど溶けない。
n オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度	粒状品 約1.0 g/cm ³
相対ガス密度	該当しない
粒子特性	粒状品 平均粒径2.5～3.0mm フルイ分級において2.8mm以上70%以上 1.4mm未満0.5%以下

10. 安定性及び反応性

反応性・化学的安定性	常温常湿での保管及び取扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	特になし
避けるべき条件	湿気
混触危険物質	特になし
危険有害な分解生成物	特になし

11. 有毒性情報

急性毒性	
経口	データなしのため分類できない
経皮	データなしのため分類できない
吸入	
ガス	GHSの定義における固体に当たるため該当しない
蒸気	データなしのため分類できない
粉じん、ミスト	データなしのため分類できない
皮膚腐食性・刺激性	データなしのため分類できない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなしのため分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなしのため分類できない
生殖細胞変異原性	データなしのため分類できない

発がん性
生殖毒性
特定標的臓器毒性
(単回曝露)
特定標的臓器毒性
(反復曝露)

データなしのため分類できない
データなしのため分類できない
データなしのため分類できない

溶接ヒュームおよび塩基性酸化マンガンについて、
労働者に神経障害等の健康被害を及ぼす恐れがある

誤えん有害性

ことが明らかになったが、本製品を明示している
とは言えないため、分類できないとした。
データなしのため分類できない

1 2. 環境影響情報

生体毒性
残留性・分解性
生体蓄積性
土壤中の移動性
オゾン層への有害性

データなし
データなし
データなし
データなし
モントリオール議定書の附属書に列記されている規制
対象物質に該当しない

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄前に、可能な限り無害化、安定化等の処理を行って
危険有害性のレベルを低い状態にする。
廃棄においては、関連法規並びに自治体の基準に従う
こと。

汚染容器及び包装

容器は洗浄をしてリサイクルするか、関連法規並びに
地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号
輸送又は輸送手段に関する
特別の安全対策

該当しない
輸送に際しては、容器に漏れがないことを確かめ、転倒、
落下、損傷、水濡れがないように積み込み、荷崩れの
防止を確実に行う。
陸上、海上、航空いずれの輸送においても該当しない

国内規制

1 5. 適用法令

労働安全衛生法

名称等を表示および通知すべき危険物及び有害物(『3 組成及び成分情報』を参照)

特定化学物質第2類物質(マンガン及びその化合物)
作業環境評価基準(マンガン及びその化合物)

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

第一種指定化学物質(『3 組成及び成分情報』を参照)

肥料の品質の確保等に関する
法律

熔成微量要素複合肥料

1 6. その他の情報

【お願い】

本データシートは、作成時に入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、必ずしも十分でない可能性があり、いかなる保証をするものでもありません。本データシートに記載されている内容は、本製品を適切に使用していただくために、通常の実用において、必要かつ注意しなければならない事項を簡潔にまとめたものであります。本製品の使用方法については、本データシートを参考の上、使用者の責任においてお決め下さい。本製品に他の化学物質を混合したり、特別な条件で使用したりするときは、使用者が安全性を評価の上、必要な安全対策等を実施して下さい。ここに記載された内容は、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。記載内容のうち、含有量、物理的及び化学的性質等の値は品質保証値ではありません。

参考文献

TOMATEC株式会社

くみあい熔成微量元素アグリエースE-11（粒状） 安全データシート

本SDSは、下記くみあい肥料株式会社の情報を元に作成しました。

該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名	くみあい肥料株式会社
担当部署	品質管理室
住所	〒025-0312 岩手県花巻市二枚橋第5地割146番地
電話番号	0198-26-3313
FAX番号	0198-26-3316
緊急連絡番号	0198-26-3313